

各位

会 社 名 水道機工株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 古川 徹
 (コード番号 6403)
 問合せ先責任者 専務取締役 丸山 広記
 (TEL 03-3426-2131)

持分法適用関連会社の追加株式取得（子会社化）及び関連する営業外費用計上について

当社は、持分法適用関連会社である Suido Kiko Middle East（以下 SKME 社）の株式について追加取得（以下、本株式追加取得）を決定し、本日付で株式譲渡契約を締結いたしました。本株式追加取得により、2026 年 3 月期におきまして、関連する損失（以下、本損失）3 億 50 百万円を営業外費用の持分法による投資損失として計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。なお、本損失を計上することに伴う 2025 年 5 月 8 日付での連結業績予想への影響につきましては、現在精査中でございますので、精査が完了次第、連結業績予想に関する修正の開示を行います。

1. 株式追加取得の概要

a. 異動の理由

当社は、SKME 社へ 49%を出資しておりますが、本株式追加取得を通じて同社への出資比率を 100%とすることにより、サウジアラビア事業撤退のための意思決定の迅速化を図るものです。

当社は、2006 年より SKME 社を通じてサウジアラビア王国における水処理事業に携わってまいりましたが、SKME 社を取り巻く厳しい環境の中で契約済み工事の完工が不測のリスクを回避することに繋がると判断し、2024 年 3 月期以降、現地パートナーである Saudi Brothers Comercial Company（以下 SBCC 社）との合意のもとで出資比率に基づく資金支援を行ってまいりました。しなしながら、SBCC 社は、出資比率に基づく資金支援が困難な状況に陥っており、現状の出資比率のままでは、引き渡しの遅れに伴うペナルティ等のリスク拡大が生じる可能性があることから、本株式追加取得を通じて意思決定の迅速化によりリスク最小化と早期撤退を図れると判断し、決定を行ったものです。

このような状況におきまして、SBCC 社と本株式追加取得に関する協議を重ねた結果、当社が SBCC 社から全ての持分を譲り受けること並びに SBCC 社が有する SKME 社向け債権について全額を放棄することについて合意し、当社 100%出資のもとで、SKME 社は、一部工事の最終引き渡し並びに工事代金の回収を行った後に会社清算を行う予定としております。

b. 異動の方法：株式譲受による。

c. 異動する子会社等の概要

名称	Suido Kiko Middle East
所在地	サウジアラビア王国ジェッダ市
代表者の役職・氏名	CEO Nizar Kammourie
事業内容	中東諸国における水処理装置の設計・施工・製造・販売
資本金	70 百万サウジリヤル
設立年月	2006 年 6 月

株主及び持株比率	Saudi Brothers Commercial Company 51% 水道機工株式会社 49%	
上場会社と当該会社の関係 (2025 年 6 月 30 日現在)	資本関係	49% (34 百万サウジリヤル) を出資しております。 なお、当該出資については、2025 年 3 月期までに 全額を減損しております。
	人的関係	取締役 3 名の派遣を行っており、うち 2 名が常駐 しております。
	取引関係	資金支援：49 百万サウジリヤル (19 億 9 百万円) なお、当該資金支援については、2025 年 3 月期ま でに全額を貸倒引当金として計上しております。 債務保証：36 百万サウジリヤル (14 億 15 百万円)

最近 3 年間の財政状態及び経営成績 (単位：百万円)

決算期	2022 年 12 月期	2023 年 12 月期	2024 年 12 月期
純資産	△1,453	△2,809	△3,606
総資産	1,719	1,192	694
流動負債	3,060	2,949	1,121
固定負債	113	1,053	3,179
売上高	106	46	117
営業利益	△1,006	△2,480	△1,887
経常利益	△523	△1,141	△433
当期純利益	△536	△1,253	△474

d. 異動の日程：2025 年 10 月 (予定)

e. 今後の見通し

- ・ 営業外費用 (持分法による投資損失) の計上及び 2026 年 3 月期連結業績に与える影響の見込み
本株式追加取得に関連する損失として合計 3 億 50 百万円を計上する見込みです。

SKME 社では、契約工事の仮引き渡しを通じて顧客からの工事代金の回収が進んでいる他、このた
びの株式譲渡において株主による債権放棄を行っており、その結果、2025 年 12 月期における同社の
純資産は約 6 億円程度まで回復する見通しです。一方当社は、SBCC 社より 30 百万サウジリヤル (11
億 58 百万円) で譲受を行うことから、SKME 社 2025 年 12 月期純資産見通し並びに当社 2025 年 3
月期末時点での持分法適用に伴う負債 2 億 24 百万円を考慮し、本株式追加取得により 3 億 50 百万円
を営業外費用の持分法による投資損失を計上する見込みとしております。なお、本損失並びに内訳に
つきまして現在精査を行っており、精査が完了次第、連結業績予想に関する修正の開示を行います。

・ 今後の方針等

当社は、SKME 社を中心としたサウジアラビアにおける事業からの撤退を行う方針としており、契
約済み案件の最終引き渡しを前提として、2027 年 12 月までに SKME 社の会社清算を行う予定とし
ております。

f. その他投資者が会社情報を適切に理解・判断するために必要な事項

当社は、2025 年 6 月 30 日現在で SKME 社へ 36 百万サウジリヤル (14 億 15 百万円) の債務保証
を行っておりますが、当社が 100%株式保有し経営管理の強化に努めることにより、契約済み案件の
最終引き渡しを速やかに行い、債務保証に関する履行請求のリスクの最小化を図ってまいります。

g. 譲受の相手先の概要

名称	Saudi Brothers Commercial Company	
所在地	サウジアラビア王国ジェッダ市	
代表者の役職・氏名	President Abdulaziz Mohamed Al Nowaiser	
事業内容	ホテル、レジヤー、娯楽およびレクリエーションサービス、不動産開発事業、海水淡水化事業他	
資本金	440 百万サウジリヤル	
設立年	1970 年	
純資産・総資産	非開示	
上場会社と当該会社の関係 (2025 年 6 月 30 日現在)	資本関係	該当無し。
	人的関係	該当無し。
	取引関係	融資：10 百万サウジリヤル（3 億 87 百万円） なお、当該融資については、2025 年 3 月期までに全額を貸倒引当金として計上しております。
	関連当事者への該当状況	該当無し。

h. 譲受株数、金額、譲受前及び譲受後の所有株式数及び議決権所有割合

(1) 異動前の所有株式数	34,300 千株 (49%)
(2) 取得株式数	35,700 千株 (51%)
(3) 取得対価	30,000,000 サウジリヤル(11 億 58 百万円 (※))
(4) 異動後の所有株式数	70,000 千株 (100%)

※換算レート：1 サウジリヤル=38 円 62 銭（2025 年 6 月 30 日時点）。

以上